



《 校 訓 》 従 順 勤 勉 愛 徳 (全国にある姉妹校共通の校訓です)

従順：真の自由を知るよろこび 勤勉：能力をみがき、役立てるよろこび 愛徳：互いに大切にしようよろこび

学園祭、ご協力ありがとうございました

コロナ禍で3年ぶりに、お客様をお迎えして9月23日(金・祝)に開催した学園祭は皆様方のご協力のもと、無事に終わることができました。ありがとうございました。事前の準備から当日、後片付けまで、在校している生徒たちにとって初めてのことでありましたが、キラキラと輝く表情で、楽しみながらおもてなしをしてくれていました。ホームページに準備の様子等掲載していますので、どうぞご覧ください。

～今月の聖句～

主にいやしていただくために、罪を告白し合い、互いのために祈りなさい。(ヤコブ5. 16)

「罪」というと、重く捉えてしまいそうですが、自分自身を振り返り、謙虚な目で見つめることに繋がります。そして「互いのために祈る」ことは、他者に目を向け、人との関わりを通して、互いに支えられ助けられていることを気付かせてくれます。そこから、感謝する心が自然と生まれてくると思います。

身近な人々との関わりについて、考えさせられるとともに、今の時代、世界の平和についても考えさせられますね。

～校内人権学習会を実施しました～

10月17日(月)6限目、水俣病の語り部をされている杉本肇さんを講師にお迎えして、「水俣病患者家族に生まれて」という演題で講演を聴きました。

講演の中で、胎児性水俣病が生じた科学的な理由や差別や偏見をなくしていくためには、正しい知識を持つことが大切であることを教えていただきました。

また、「覚悟」「希望」「魂」をキーワードに生徒たち

に、心(=魂)を込めて、様々な困難(受難)に対して目を向け、受け入れていくと世界が広がってくると話していただきました。生徒たちにとっても大きな学びになったことと思います。

～看護医療進学コースで講演会を

実施しました～

10月24日(月)2年生の看護医療進学コースで、医療に関する講演会を実施しました。当日は



鹿児島純心女子大学の看護栄養学部看護学科の田中みゆき教授より「保健師って何する人？」という演題で講演を聴きました。保健師として長年

経験されてきたことから、地域の人々とともに取り組んだり、地域の人々を支えたりする保健師の仕事の醍醐味について話されました。

医療の様々な専門スタッフとチームを組んで熊本地震で支援に入られたことや新型コロナ対策で感染予防に努めてこられたことなど、詳しく聞くことができました。将来、医療従事者を目指す生徒たちにとって、大きな学びになりました。

～生徒たちの頑張りを紹介します～

〈剣道部〉

- ・宮崎武道館旗争奪高等学校剣道競技大会 **敢闘賞**
- ・石原旗争奪剣道大会 (in 岡山) 参加

〈バドミントン部〉

3年 猿川優香さん、千北梨花子さんが国体で健闘しました。

〈テニス部〉

- ・熊本県高等学校テニス新人大会
女子シングルス **5位** 梅田菜々花

〈バレーボール部〉

- ・八代バレーボール協会会長旗争奪高等学校バレーボール大会

優勝 Aチーム、3位 Bチーム

〈水泳部〉

- ・九州高等学校新人戦（末広杯）(in 沖縄)
1年 西村嶺羽 100m平泳ぎ 6位
2年 藤本彩希さん、松本結菜さんも各種目で健闘しました。

〈弓道同好会〉

- ・熊本県高等学校弓道競技大会（新人戦）
女子個人 4位 1年 中川萌

〈空手同好会〉

- ・熊本県高等学校空手道新人大会
女子個人形 ベスト8 1年 満田瑚雪

〈吹奏楽部〉

- ・熊本県マーチングコンテスト 金賞
- ・第44回九州マーチングコンテスト 金賞(in 鹿児島)

〈写真部〉

- ・全日本写真展 2022 高校生の部
金賞 2年 山下夢生 日本一 (5年ぶり4回目)
銅賞 3年 山田かりん、瀧川彩那、2年 田中桃愛
入選 3年 濱田夏姫、1年 金子真奈実
- ・熊本県高等学校文化連盟写真部 2022年度前期写真コンテスト
優秀賞 3年 里見悠、大野莉裳、1年 廣瀬葵
優良賞 3年 村島聖琉、2年 田原妃奈乃
1年 杉浦光里、金子真奈実

令和5年度全国高校総合文化祭（鹿児島大会）

写真部門 熊本県代表に選出 1年 廣瀬葵

- ・熊日フォト・サークル第707回月例写真コンテスト
特設ジュニア部門 特選 3年 秋吉杏香
入選 3年 瀧川彩那、村島聖琉
2年 田原妃奈乃、内田莉奈
- ・熊日フォト・サークル第708回月例写真コンテスト
特設ジュニア部門 特選 3年 瀧川彩那
入選 3年 村島聖琉、山田かりん
2年 片山純那、山下夢生
1年 川野慈月

〈華道部〉

- ・小原流学生いけばな競技会（全国大会）
各地区代表7校出場

本校は、九州沖縄地区代表として出場(Webでの審査)

団体 準優勝（全国2位）

個人 優秀賞 3年 下川歩乃花（3名枠に選出）

〈書道同好会〉

- ・第73回全国書道コンクール 学生の部
銀賞 1年 森口聖莉

〈NIE〉

- ・第13回いっしょに読もう！新聞コンクール
熊本県賞
3年 大浪瑞月、木下結衣、森下凜
2年 大城愛希、西村香凜、濱口衿名、山下夢生
1年 井崎華代、松本優那

このコンクールは夏休みの課題として全校生徒で取り組みました。今年は県内13校と個人から計1974点の応募があった中で、小中高校生と高専生の作品の中から全国審査に進む優秀作品（県賞）60点が選ばれました。その中で、本校からは、上記の9名が選ばれました。

〈英語〉

- ・IIBC 英語エッセイコンテスト
奨励賞 1年1組、2年1組、2年 城下莉穂、
(計44名応募)

異文化をテーマに英語700語でエッセイを書いて応募するコンテストで、ゴールデンウィークから夏休みまで、4か月間かけて取り組みました。

また、本選の審査に3年 山田かりんさん、里見悠さんの2名が進みました。

〈バレエ〉

- ・佐敷中学校文化祭 「佐中バレエ鑑賞会」に
1年 福本桜子 出演

当日は、「美女と野獣」をピアニストの黒木遼さん、声楽家の光山聖子さんとのコラボでバレエを披露しました。

様々な行事や大会等も工夫しながらできるようになったおかげで、生徒たちがそれぞれの置かれた場所で花を咲かせ、頑張る姿を応援できることに感謝です。